

令和元年度県立高等学校の生徒指導上の諸課題の現状について

令和2年10月22日
高 校 教 育 課

1 県立高等学校における暴力行為の発生状況について

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対教師暴力	8件	7件	15件
生徒間暴力	77件	94件	115件
対人暴力	2件	6件	5件
器物損壊	18件	17件	25件
計	105件	124件	160件

<参考>1,000人当たりの暴力行為の発生件数(全国との比較)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
県立高校	1.5件	1.7件	2.3件
全国：公立高校	1.9件	2.2件	2.1件

暴力行為の発生件数は160件で、前年度より36件増加している。また、生徒1,000人当たりの暴力行為の発生件数は、前年度比0.6件増の2.3件である。これは全国値より0.2件多い。

2 県立高等学校におけるいじめの認知状況について

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
認知件数	86件	151件	198件
認知学校数	44校	60校	76校
認知学校数の割合	37.6%	51.7%	65.5%
認知学校数の割合(全国：公立高校)	61.5%	68.1%	69.6%

<参考>1,000人当たりのいじめの認知件数(全国との比較)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
県立高校	1.2件	2.1件	2.8件
全国：国公私立高校	4.3件	5.2件	5.4件

いじめの認知件数は198件で前年度より47件増加している。認知学校数は76校で、前年度より16校増加している。認知している学校数の割合は65.5%で、全国値より4.1ポイント低い。また、生徒1,000人当たりのいじめの認知件数は、前年度比0.7件増の2.8件であり、全国値より2.6件少ない。

3 県立高等学校の長期欠席の状況について

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
病気	528人	523人	474人
経済的理由	0人	0人	0人
その他	400人	200人	139人
うち不登校の 原因を含むもの	49人		
不登校	1,252人	1,457人	1,423人
計	2,180人	2,180人	2,036人
不登校生徒の復帰率	51.6%	59.4%	53.5%
不登校生徒の復帰率(全国：公立高校)	37.0%	38.0%	37.5%

<参考>1,000人当たりの不登校生徒数(全国との比較)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
県立高校	17.8人	20.8人	20.7人
全国：国公私立高校	15.1人	16.3人	15.8人

長期欠席生徒数は2,036人で、前年度より144人減少している。そのうち病気を理由とした生徒数は474人である。その他の理由による長期欠席は139人で、前年度より61人減少している。不登校生徒数は1,423人で、前年度より34人減少している。また、生徒1,000人当たりの不登校生徒数は、前年度比0.1人減の20.7人であり、全国値より4.9人多い。不登校生徒の復帰率は53.5%で、前年度より5.9ポイント低いが、全国値より16.0ポイント高い。

4 県立高等学校の中途退学者の状況について

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
中途退学者数	735人	706人	608人

<参考>中途退学率(全国との比較)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
県立高校	1.0%	1.0%	0.9%
全国：公立高校	1.3%	1.3%	1.1%

中途退学者数は608人で、前年度より98人減少している。また、中途退学者の割合は0.9%で、前年度より0.1ポイント減少している。これは全国値より0.2ポイント低い。